

令和 2 年 4 月臨時会補正予算案の概要

1 総 括

国の緊急経済対策に迅速に対応し、新型コロナウイルス感染症拡大の収束などを図るため、感染拡大防止や医療提供体制の整備に要する経費に予算措置を講じるとともに、県内事業者等への支援に要する経費について補正予算を編成した。

2 補正予算の規模

一般会計	5 1 1 億	7 8 1 万円
（補正後累計	2 兆	1 2 5 億 4, 2 4 5 万 3 千円）
企業会計（地域整備事業）	1 0 0 億円	

3 主な内容（特に記載がないものは一般会計の内容）

〔感染拡大防止策と医療提供体制の整備〕

○ 介護施設等における感染拡大防止対策の実施

- ・ マスク・消毒液等の配布 1 2 億 7, 3 9 6 万 5 千円
- ・ 簡易陰圧装置・換気設備の設置への助成 8 億 7, 2 8 0 万円

○ 検査体制の強化と感染の早期発見

- ・ 県衛生研究所における P C R 検査機器の増設や民間検査機関の活用による検査体制等の充実 9 億 1, 9 7 4 万 7 千円
- ・ 郡市医師会との連携による発熱外来 P C R センターの設置、運営 4 億 1, 4 0 0 万円

○ 医療提供体制の強化

- ・ 医療機関への感染防護具等の配布 1 6 億 5, 8 5 6 万 5 千円
- ・ 入院医療機関に対する簡易陰圧装置・人工呼吸器等の設備拡充への助成等 3 億 9, 2 5 6 万 4 千円
- ・ 入院患者受入れに対する協力金の支給や看護職員手当等への助成 4 0 億 4, 6 1 9 万 8 千円
- ・ オンラインでの診療や服薬指導に向けた導入支援 1 億 4, 4 9 8 万 4 千円
- ・ 軽症者等を受け入れる宿泊療養施設の確保 6 0 億 3, 5 5 3 万 6 千円

○ 情報発信の充実

- ・ 感染拡大防止のための広報や知事記者会見における手話通訳の導入 1 億 5, 7 7 5 万 7 千円

○ 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備

- ・ 放課後児童クラブ、放課後等デイサービス等の運営支援

8億6,792万円

〔雇用の維持と事業の継続〕

○ 中小企業に対する資金繰り支援

- ・ 新型コロナウイルス感染症対応資金の創設等

(制度融資枠：3,600億円 → 8,000億円)

うち、令和2年度支出分 52億7,000万円

うち、令和3年度以降支出分<債務負担行為の設定>

限度額：188億9,383万5千円

○ 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援

- ・ 休業した中小企業・個人事業主への支援金等の支給

121億円

- ・ コールセンターの設置など中小企業からの相談等に対応する体制の充実

6,382万円

- ・ テレワークの緊急導入に向けた中小企業への支援

6,072万9千円

○ 生活に困っている人々への支援

- ・ 生活福祉資金の特例貸付に対する助成

25億4,477万2千円

〔その他〕

○ 庁内のテレワークの推進

- ・ 県職員のテレワークに係る環境整備

4,958万5千円

○ 基金への積立等

- ・ 埼玉県地域医療介護総合確保基金への積み立て 19億5,863万5千円

- ・ 埼玉県新型コロナウイルス感染症対策推進基金への積み立て

100億3,028万5千円

- ・ 一般会計への貸付け<<地域整備事業会計>>

100億円

4 主な財源（一般会計）

- ・ 国庫支出金

310億8,474万円

- ・ 繰入金

150億2,294万5千円

- ・ 諸収入

49億6,037万4千円